

義務教育学校 基本コンセプト（案）に対する意見一覧

キャッチコピー	教職員	<p>【京築オンリーワンについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「京築オンリーワン」と中央中学校の「京築ナンバーワン」が「少数精鋭」と「切磋琢磨」が区別化されており、しかも目ざす姿が明確でよいと思います。・競争力よりも特定の能力に特化した児童生徒が育ちやすい環境だと感じています。(同意です。意見ありません。) ・きめ細やかな指導を通して、一人一人の個性や能力を把握し、最大限に力を発揮できる環境が整うことがうかがえます。また、義務教育学校として9年間の教育活動を通して、進路の目標を児童・生徒に明確に持たせることで、実現に向けた指導が行われることが期待されます。 <p>【少数精鋭について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少数精鋭という言葉は、実態に合っているかどうか。「少人数(少数)できめ細やかな指導で夢を実現する(進路を拓く)学校」という感じになるのではないかと。 ・キャッチコピー「少数精鋭で夢を実現する」ことにつながるとありますが、「少人数の豊前義務教育学校だからこそできる取組とは何か。」「中央中学校との違いは何か。」と思いました。 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・どの学校も特徴がわかりやすいが、入学する学校を選ぶことができないので、打ち出し方を考えた方がよい。
	会 協 議 育	無し
ポイント1	教職員	<p>【カリキュラムについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4-3-2…前期の4年間と中・後期を合わせた5年間の構想は素晴らしいと思います。・義務教育学校だからこそ取り組めることがまとめられている。・義務教育学校のよさがいかされると、とてもよいと思う。・発達段階に応じた3ステージ制を導入し、9年間のカリキュラム編成と教員組織を設定し、義務教育学校の特色がよく出ていると思いました。小中教員が相互に連携したり、進路支援の充実を設定したりして、計画的に指導できる良さが出ていると思います。・3ステージ制は特に意見なし、単式でどの学年もいけばよいが、そうならない年度はどうするか課題。教員の免許(小中)、質が課題となるのでは。・カリキュラムイメージ図は分かりやすくよいと思います。 <p>【指導体制について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多面的・多角的な視点から教員が関わるができるため、一人一人に応じた支援が可能であるということがわかりました。・職員室が一つになることで、小中の相乗効果が生まれる。 <p>【英語教育について】</p> <p>中央中学校と同じようなICT活用、国際交流の視点を取り入れてほしい。英語教育をもう少し、前面に出してもいいのではないかと。中央中学校や中央小学校などとの差が出ないか。(ハード的、ソフト面からの教育環境)取り残され感を抱かないか。</p> <hr/> <p>【カリキュラムについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中期ステージで一部教科担任制を取り入れることは、子どもにとっても教師にとってもよいことだと思う。・4-3-2の9年間の3ステージがどのようになるか、わからない。・4-3-2になると、特に小学校の部分で他校といろいろ合わせることに難しいように思う。・4-3-2の3ステージに分けるようになっていくが、それを反映した校舎になっているのか。・学級担任が5~7学年で段階的に小さくなっているが、どういうことなのか。・授業時間は、1単位時間が小学校45分、中学校50分と違うが、チャイム等はどのようになるのだろうか。・小学校と中学校では時程が異なるが、特別教室の確保や給食時間、掃除時間など、どのような対応するのか。・義務教育学校の小学校の卒業式は行われるかどうか。 <p>【キャリア教育について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャリア教育の中で進路、進学に役立つ学習イコール好きな教科の発展・補充学習と位置付けて進めるのは違和感があります。また、教員と生徒の状況を見ながら4月の段階でどうやって年間指導計画を作っていくのか不透明な部分が多いと思います。・好きな教科という言葉も違和感があります。好きな教科があると言うことは嫌いな教科があると言っているようなものではないでしょうか。
	教育協議会	<p>【英語教育について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・例えば、義務教育学校卒業時には、英検〇級を〇パーセント以上の生徒が合格できるなどの成果指標を示さないと、何が特色かぼやけて分からない。合岩小で英語を特色として取り組んだと言うが、その成果はどうか。・英語に何時間使えるか。特色を出すなら、できるだけ、時間を増やしてほしい。本当に特色のある学校をめざすならALTを毎日終日常駐させたり、英語の授業は英語以外は話さない、英語クラブをつくるなど体制のあり方が必要ではないか。目標(指標)を明確に打ち出さないと、子どもは来ないと思う。 <p>【3ステージ制について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前期、中期、後期ステージ制度としての試みは、大変よいことだと思うが、特に中期ステージでの5~7年生での「不登校・中1ギャップ」の一番の要因は何か?思春期における要因の一つに友だち関係だと思うが、もしそうだとしたら、少人数学校でのクラス替えもない状況であるが、いかがか。・キャリア教育で8年生から好きな教科の力を伸ばすとあるが、高校受験には影響しないのかどうか。・9年制の学校体制に変えた学校の成果はどうか。・6年生の時に卒業式はないのかどうか。もし、他の中学校へ転校したときに、節目の卒業式をできずに中学校のみの卒業式になってしまうので。・また、3ステージ制は、中学校受験に影響(問題)はないのか。

ポイント2	教職員	<p>【5年生からの部活について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5年生からの部活は9年生をお手本にでき、9年生から見ても年下と関われるチャンスだと思う。・高学年から中学生までの発達段階で、一人ひとりの得意なことを生かした部活動を通して、児童・生徒の力を最大限に発揮できる環境が設定されていると思いました。・「中期から部活参加OK」となっていますが、中央中学校では、小学生の部活参加はないようです。「義務教育学校のセールスポイント」ということでしょうか。・中期から部活となると、中体連等の参加はできるのかどうか。・9年間一貫した方針で部活動ができるよさがあると考えます。(中学校にシームレスにつながる運動クラブ、文化部)・少人数でも部活動で活動できることが分かる。・4年生で課内クラブ(正課)と称して5年生からの部活動イメージづくりしていただくといいと思います。中高一貫校が中学部と高等部で一部合同の部活動を展開し、高い成果をおさめている例を考えると気が乗ります。ただし、これには優秀な部活動顧問と、部活動内での過度の上下関係、いじめを絶対に見過ごさない・許さないムード維持が必要だと考えます。・高学年から部活動のため、他校へ転出することもあるのでは。文化系、個人競技のみの部活動に限られる。 <p>【拠点校化について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・少人数の良さを生かした運動部になると、集団で行う部活動(野球、サッカー、バスケットボール、バレーなど)の運動部に入りたい子どもにたいする支援をどうするか。たとえば、部活動については、中央中学校と合同で行うなど、できないだろうか。7年生～9年生において、中央中学校との差を感じる。・部活動が多いので、各部活に入る人数が少なくなるのか。 <p>【5年生からの部活について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部活動は、5年生からすると、小学校の教員も部活動の指導、顧問になるのか。小学校の教師は空き時間がないので、放課後に授業準備等をしている状況での顧問は厳しいと思う。・5、6年生の部活動の在り方は?・5年生から部活動参加するのであれば、小学校教員も顧問を割り振ってもよいのではないか。 <p>【拠点校化について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊前南義務教育学校の部活動で、中央中に日常の練習は参加できるが、大会には出場できないということだったが、部に所属するのであれば、中央中として出場できないか。大会のために、練習を日々がんばっているのではないかと考えるから。・部活動に関しては、中央中との拠点校化は、配慮されていてとてもよいと思う。・拠点校制度も中央中との距離が物理的に遠く、職員の負担(送迎方法や超勤問題)が必要以上に多いのではないか。 <p>【全般について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・あまり部活の数を増やすと、各部の人数がそれぞれ少なくなり、成立しない可能性があるのではないか。・部活動をしたい子どもが豊前南義務教育学校には来ないと思うので、複式になる可能性がある。・部活の創設は、教員の働き方改革に逆行しているように思う。 <p>【指導者について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域と連携したや少人数でも可能な部活動は聞こえはいいですが、教員の数が少ない中、厳しいのではないかと思います。また、教員の異動があって、今年ではできるけど来年はできませんなど数年を見越した部活動運営にならないのではないかと心配です。・部活動に継続的に関わってくれる地域人材が確保できるのか。・義務教育学校勤務の教員には、小学校教員も顧問としての役割りを求められないか心配
	教育協議会	<p>【5年生からの部活動について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中期から部活動参加OKとあるが、兄弟で部活をしている5、6年生は徒歩で、7、8、9年生は自転車通学というのは、いたしかた無いことでしょうか。また、校長判断だとしたら、校長が替わるとルールが変わる可能性もあるのでは?(そうすると、きょうだいで二人乗りをして帰ることが考えられる) <p>【拠点校化について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クラブ活動の指導者は民間委託や拠点校化と聞いたが、どうなるのか。
ポイント3	教職員	<p>【特別支援教育について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育の視点で学校づくりを行うことが分かり、よいと思う。・配慮の必要な児童生徒に対する指導の技量が問われる、生徒にとって安心できる教師集団組織となり得るか <p>【地域連携について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の歴史や文化など、特色を最大限に活かすことができる学習を設定することで、地域に根付き、故郷を大切にす人材を育成することを目指していることがうかがえます。義務教育学校の特色を活かした教育活動が充実できると思いました。・「豊前学」が1年～9年までしっかりとつながるように、カリキュラムを早く考えることが大切だと思う。・ポイント3での一番のアピールポイントは、「豊前学」かなと思いました。・ゆず祭りへの参加、うめぼしづくり、農業体験等も入れてみてもよいと思いました <p>【豊前学について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊前学は9年間あるようですが、4校共通の指導計画案というのは中学校も入るのでしょうか。
	教育協議会	無し
その他	教職員	<p>【児童生徒数について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ある程度の競争力も必要ですので、安定した児童生徒数の確保を望みます。・合岩校区の子どもたちは、学校を選ぶことができるのかどうか。中央中学校の「切磋琢磨する」中で学ばせたい保護者もいるのではないだろうか。 <p>【継続性について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでの合岩小・中学校のセールスポイントが融合されていてよいと思います。 <p>【教職員研修について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文言等は特に意見はないが、小中の文化を共有し、協調し合える教師集団の組閣が大事であるとする。また、義務教育学校の先進校に学ぶ研修(学校訪問)の機会を設定し、開校までの準備や課題の説明を受けたり、質疑したりすることで、スムーズな開校になると思われる。 <p>・豊前市の小学校3つの学校として、いろいろな面でそろえていってほしい。なんとなく、義務教育学校の小学校が違うような感じがして、戸惑ってしまいそうな気がする。</p>
	教育協議会	<p>【児童生徒数について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・義務教育学校に定員はあるのか。・校区について、義務教育学校と中央中学校は自由に選んでもいい(校区指定がなくなる)ということか。義務教育学校に、人が集まりすぎるとことは想定しているのか。

中央中学校 基本コンセプト（案）に対する意見一覧

キヤッチコピー	教職員	<p>【京築ナンバーワンについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・京築の中で、「学力」「人権意識・優しさ」そして「耐性」が突出して高い生徒を鍛えるための環境づくりを進めていきたい。そして、豊前市に戻ってくる人材育成を推し進めるために、豊前市の良さを分からせることはもちろん、「自分の子ども(子孫)もぜひ豊前市で育てほしい」と願うほどの教育リソースを提供したい。・中央中学校の「京築ナンバーワン」と義務教育学校の「京築オンリーワン」、そして「切磋琢磨」と「少数精鋭」が差別化されており、しかも目ざす姿が明確でよいと思います。・京築ナンバーワンという高い志がうかがえてよいと思う。・市内の中学生が多数集まる環境から、自他を認めながら自分の力を最大限に発揮し、自分の進路を実現できる学習環境であることがうかがえます。高校進学以降も、自分の目標を実現できるように、自らの可能性や能力を高め続けることができる生徒を育てることができると思いました。・新設校舎だからこそできる教育環境や教育内容をもとにした基本コンセプトとなっており、効果も期待できます。
	教育協議会	<p>【京築ナンバーワンについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キヤッチコピーで「京築ナンバーワン」には違和感を感じる。何を持って何が「ナンバーワン」なのだろう？また、その「ナンバーワン」の文言がいろいろ足かせにならないか危惧している。・豊前中央中学校のナンバーワンから競争を連想してしまう。それぞれのよさを伸ばすことが大切だと思う。
ポイント	教職員	<p>【教師の指導力について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師の指導力について、新設中学校になったとき、いろいろな先生が集まってくるが、先生たちの考え方をどのようにして統一していくのか。学校によって文化も違うし、質も違う。令和9年度に合併してからとって、教師がすぐに同じ方向性で進むはずがない。開校までに、早急に何らかの取組をしておくべきではないか。→「今年度は4中合同の「夢授業」という取組を行う予定である」「今後も、合同でできることについて検討していく」と回答しています。
	教育協議会	<p>【学力向上について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力を高め、進路を広げるための主な手立てがまとめられていてよいと思う。 <p>【教員の指導力向上について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教員同士の磨き合い、若手の指導力向上はこれからますます大切になってくるので、よいと思う。 <p>【ICT機器の活用について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT機器の活用により、幅広い学び方を実現するとともに、オンラインによる英会話学習の充実で、生徒の力を最大限に伸ばす環境が整うと考えられます。 <p>【英語教育について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国語の会話能力・人とのコミュニケーション能力にて都心部に勝てないので、企画通り学校常駐のALTのほかに、高コミュニケーションスキルをもつ人材(教員や教職員)でスタッフを構成したい。 <p>【専科指導について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学校専科との連携による小中連携も加えるとよいと感じました。 <p>無し</p>
ポイント	教職員	<p>【指導者について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域に指導できる方を活用することで、教員の負担が減るとよいと思う。・学級数によって層の厚い教員・教職員構成が見込まれる中、運動系・芸術系の部活動指導に秀でた人材が欲しい。・英検の準2級(または3年生までに全員3級)の夢は、すべての教科・領域で関与する教員がそれに準じた英会話能力をもち、英検取得の魅力やムードづくりができれば素晴らしいと思う。 <p>【新設部活について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新設の校舎で最新の施設により、自分の得意分野を活かす環境が整うと考えられます。環境だけでなく、地域人材による専門性の高い指導で、生徒の力を最大限に伸ばすことができると思っています。・再編することで今までできなかった運動部の紹介がされていて、よいと思う。・中央中と義務教育学校で同じ部活動が存在しないように棲み分けを事前しておく必要があるのではないか。そのために教師、または地域指導者の人材に目をつけておく必要があるのでは。・少人数で行う部活動を作ってもよいのではないだろうか。また、個人競技(剣道、弓道、柔道など)を行う部活動を作してほしい。(地域の指導者がいればですが)・青豊高校との連携による部活動の充実も挙げてみてよいのではないのでしょうか。・「得意を伸ばす」部活動の中に、手芸・裁縫や茶道等の文化系のものもあるとよいのではないかと思います。

2		<p>【指導者・地域移行について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部活動の指導は、大変な部分もあると思うが、子供の心身の成長にとって重要な部分を果たしていると思う。学校での部活動にしか参加できない子供もいると思うので、施設面はもちろん、人材の確保も考えて取り組んで欲しい。部活動については、顧問になりたくない先生もいると思うが、子供と一緒に活動したいという先生もいると思う。・フルスベック部活動について、地域移行ができるなら数を増やしてもよいが、教員が顧問をしなければやっていけない状況になるのではないかと危惧する。働き方改革、地域移行に反することになる。これを掲げるのであれば、責任を持って指導者を確保してもらいたい。・部活動を全面出すことに違和感を覚えます。地域移行、働き方改革の時代の流れに逆行していませんか。
	教育 協議 会	無し
ポイント3	教職員	<p>【豊前学について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊前市の素晴らしさを、中学生の時代に感じ取らせ、自分の子ども・家族を豊前市で育てたいと思わせる教育と人材に触れさせたい。・中央中学校の「豊前学」と義務教育学校の「豊前学」のつながりが見えるようにしたらよいと思います。・市内全域の歴史や文化に触れる環境を設定するとともに、発達段階に応じた学び方により、より深く故郷を学ぶことができます。多数の同年代の子ども達に触れ合うことにより、自他を認めながら主体的な学びや活動が充実できると思います。 <p>【特別支援教育について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育の視点で学校づくりを行うことが分かり、よいと思う。 <hr/> <p>【立腰教育について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立腰教育を実践している学校が市内にあるのでしょうか？あるならその効果を教えて欲しい。具体的な実践や成果が明らかでないのに、ここに掲げるのは時期尚早だと思う。仮に取り組むとしてもここまで全面に出す内容でしょうか。
	教育協議会	<p>【豊前学について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「豊前を愛し貢献する人材」とは、具体的にどんな人のことか。これだけが抽象的でわかりにくい。→「豊前のよさを理解し、自信を持って語れる人」と回答しましたが、「語ればよいってこと？」などの質問が出ました。
その他	教職員	<p>【食育について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の再編で、最も力を注ぐ学校かと感じています。もちろん食育(給食当番にエプロンすらない学校も珍しい)等にも力を注いでいきたい。 <p>無し</p>
	教育協議会	<p>【通学について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スクールバスについて、対象はどのようになっているか。 ・自転車に乗れない生徒は、スクールバスを利用できないのか。 <p>【統合に向けて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・すでに合併を経験した地区の校長先生に、うまくいったことだけでなく、「うまくいかなかったこと」「苦労した点」などについて、市内の中学校の校長先生が話を聞きにいったらどうか。(施設などハード面だけでなく、実際の先生の動きなどのソフト面についても情報を集めていく必要があるのでは。)

北小学校 基本コンセプト（案）に対する意見一覧

キャッチコピー	教職員	<p>【2小共通について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央小と共通でよいと思う。 ・中央小と北小のキャッチコピーを変えてもよいのではないかと思います。 ※ポイント2にある「多様な見方・考え方が育つ」等 ・豊前っ子→中学に向け、京築ナンバー1をめざした豊前っ子意識を早くから育てたい。 ・地域との関係を大切にすることが分かる。 ・既存の学校から児童が多数集まる新しい学校として、広範囲の地域の支援の中、個性豊かな子ども達が切磋琢磨しながら力を伸ばしていこうとするビジョンが設定されていると思います。 <p>【2小の違いについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中央小と比較して、中央中の「中学生」や青豊高校の「高校生」がすれ違う環境は学力向上や精神面の向上（こちらは大人びるかも）に影響が大きい（いい意味で同意です。） ・こちらは、よいと思います。ただ、「楽しい学校」を北小学校では、よりよい人間関係が保たれるから楽しい学校である。これが中心になると考えます。それには、中央小学校とは違う取組がいろいろあるような気がします。 <p>【友達と共に育つについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人との交流を大切に、それを学びにつなげていくということがよくわかる。 ・中央小学校とそろっているところもあり、豊前市としての方向性がはっきりしていてわかりやすい。 ・「友だちと共に育つ」というキャッチコピーがよい。トラブルが多い学校というイメージがあるが、ぶつかればぶつかるほど子どもは学び成長すると思うから。 ・「多様な文化・多様な人に学ぶ」というのは、人種・性別という枠を越えてこれからの時代を生き抜く子どもたちのめざす姿としてよいキャッチコピーだと思う。「多様な人に学び」についての説明の中に、中高生や外国の方・留学生と交流できる環境にあると言われていたが、中高生とどのような交流を考えているのか。
	児童生徒	<p>【良い】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よい。素晴らしい。 ・地域との連携はよい視点だと思う。 ・「多様な人」とあるが、「地域」を生かしともあり、視点が違うのではないかな。
ポイント1	教職員	<p>【専科指導について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専科制度を導入することで、働き方改革と教員の専門性の活用及び人材育成の推進につながると考えます。 ・専科だけでなく、高学年の教科担任制を視野に入れていただけるといいと思う。 ・専科制導入について、体育科、図工科なども取り入れてはどうか。 <p>【ICT活用について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT機器を活用と専科制で、児童に求められている資質能力を育てることができる。 ・ICT機器を効果的・積極的に活用することで、個別最適な学びを充実させ、児童の学習意欲を高めることが考えられます。 ・ICT推進教員を導入してはどうか。 <p>【学力向上について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力を高めるための主な手立てがまとめられていてよいと思う。 <p>【専科指導について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門性の高い指導を行うことで学力向上だけでなく、子どもたちの学ぶ意欲を高めることができると思う。 ・専科教員の配置は教職員の働き方改革につながると思う。負担が軽減されればその他の教材研究の時間に充てることができる。 ・中央中で一緒になるのであれば、専科教員も他の小学校間で連携が図れるとさらによいと思う。 ・専科指導（特に家庭科・外国語・理科・音楽・図画工作）は専門的な技術等も必要なので、働き方改革という面でも積極的に取り入れて欲しいし、自分たちも学ぶ機会に恵まれてうれしい。 ・専科教員の配置による学ぶ意欲の向上はよい。 ・専科が増えることは、担任の負担も減るので良い。 ・専門性の高い専科教員の配置がよい。 ・専科教員を高学年に関わらず、低・中学年でも取り入れたり、指導方法の教員や複数担任制なども取り入れたい。 ・ICT教育と専科教員の配置で児童の学習意欲が高まると思う。
	教育協議会	<p>【専科指導について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専科教員が増えることはよいことである。先生たちが上手な授業をそれぞれで行ってくれたら良いと思う。 ・ICT活用のための専科教員の確保、専門性の高い指導を強めてください。必須である。 ・専門性が良いが技術を中心にするのではないように。 ・専科教員は専門的な教育をする上で、必要。 ・専科教員が増えることはよいことである。先生たちが上手な授業をそれぞれで行ってくれたら良いと思う。 ・ICTと教育の連動をねらっているところはわかるが、教育の部分が薄れているように感じる。今は過渡期かと思う。
ポイント2	教職員	<p>【国際理解について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・黙っていても（キャッチコピーのように）人と交流できる立地なので、文句なしのポイントだと思います。 ・中央小学校と差別化されてよいと思います。ポイント1と3に関しては同じなので、特色があってもよいと思います。 ・地域の環境をいかすという特色が表れている。 ・多国籍の方が多地域であれば、交流することはとてもよいと思う。 ・地域の特色を活かしつつ、国際的な力を身に付ける環境が整い、多様な文化を学ぶために充実した学習活動が設定できると思いました。世界の中の故郷を深く学ぶことで、より一層故郷を大切にしたい。 ・台湾とともに、海外に在住する豊前市協力人材があれば、どしどし交流していきと思います。そのとき、教員や教職員が英語好き・外国好きが多いと助長するかも。 ・台湾との交流（留学生）や国際理解教育は、総合の時間を中心に行うのでしょうか。そのように考えると、総合は①「豊前学」②「国際理解教育」③後述している「人間関係づくり」の3本立てにすることが考えられます。 ・国際理解教育の一環として、修学旅行を可能なら台湾に行くのも一つの方法かなと思います。無理なら中学校ではいかがですか。 ・北小が「国際理解教育」推進の場合、中央中学校に進学した際、小学校間での違いはよろしいのでしょうか。 ・ICTを活用した外国の方との交流も入れてもよいのではないかと思います。 <p>【豊前学について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・それぞれの学年で、地域と連携した教育活動を進めることで、自分たちの住む豊前の歴史・文化を学び、豊前を愛する子を育てることにつながる。

<p>イント 2</p>	<p>貝</p> <p>【国際理解教育について】 ・国際化社会への対応に確実に取り組んでいくことができる。・異文化交流を積極的にいき、子どもたちの経験・体験を豊かにし、人生の幅や選択肢を増やして欲しい。 ・各学校の特色がはっきりと出ていてよいと思う。 ・3つの小学校の子どもたちの特性である“人なつっこ果敢にチャレンジ”という姿からポイント2をつくっているのがよく理解できた。 ・多様な文化に触れる国際理解教育を重視することで視野が広がる。 ・異文化理解、国際理解教育と英語教育を一体的に考えたカリキュラムの実現は、喫緊の課題である。 ・国際理解教育が学校の大きな取組とすると、低学年から外国語の授業を行うことになるのか。</p> <p>【地域学習について】 ・「多様な人」という言葉⇒異文化に触れる機会や交流もよいが、祇園などの地域の歴史や文化の方が親しみやすいのではないかと。 ・合併する3校の伝統文化を愛し大切にすることは大切である。 ・地域学習では、見学範囲が広がるので、交通手段を考えてほしい。 ・地域学習は中学年からの取組で終わるのか。</p>
<p>ポイント 3</p>	<p>教職員</p> <p>【立腰教育について】 ・Aプロ、Bプロ、立腰教育を早くから取り入れ、良い学校づくりを目指したい。 ・「立腰教育」に取り組むのは大変よいと思います。 ・心と体を鍛えるために「鍛ほめ」を取り入れた「北小」の全員で取り組める独自のチャレンジを設定するのもよいのではないのでしょうか。</p> <p>【友達との関係について】 ・3つの小学校は、どの学校も豊前市の中で大きな学校であり、荒れていると言われたこともあった小学校です。それを踏まえると、ポイント3の「多様な友達とよりよい人間関係を作る力を育てる」ことが、北小学校のウリになるのではないのでしょうか。具体的な取組としては、総合や特活の中で、人間関係づくりのスキルを学ぶ時間と実際に試行する時間をつくる必要があると考えます。そのスキルに関しては、大学教授やスキルトレーニング等を提唱されている方に指導してもらえそうな仕組みがほしいと思います（できれば最低月2回直接指導を）。児童に直接実践してもらったり、教師の研修（指導）をしてもらったりして積極的な生徒指導ができればと思います。</p> <p>【特別支援教育について】 ・特別支援教育の視点で学校づくりを行うことが分かり、よいと思う。</p> <p>教職員</p> <p>【立腰教育について】 ・立腰教育は学校全体で取り組むことで、授業中の姿勢の指導に一貫性ができ、大変よいと思う。やり方の指導に終始するのではなく、始業式などで定期的に意義を確かめる機会を設けるとより効果的だと考える。立腰教育は取組として効果があると思う。小さいときからの習慣が大切であるし、できていない子どもも多いから。慣れてくると学ぶ意欲や姿勢も表れやすい。 ・体幹の弱い子どもにとって、「立腰」は難しいかもしれないが、基礎・基本を体得する上で継続して取り組む欠かせないことであると考えます。ひいては「両足でしっかりと立つ」ことにもつながっていくと考えるから。 ・立腰教育について、研修会等で学びたい。 ・立腰教育は、統合前から始めていくとよいと思う。 ・立腰教育は、とても大切だと思うので、学校全体で取組み、同じ方向で進めること大切。 ・立腰教育はさせられているのに主体性につながるのか。</p> <p>【道徳教育・生徒指導について】 ・様々な学校から集まった友だちと関わる上で、特に道徳教育に力を入れるのは大切だと考える。 ・多面的・多角的な考えを育てる、ということで道徳教育の充実を入れてもよいと思います。</p> <p>【生徒指導について】 ・中央小学校と比較しても、人数の多い3小学校が集まると生徒指導面で大変だという意識が、保護者も教員ももつのではないかと。中央小学校と同様にせず、生徒指導・特別支援教育の充実を図るための独自性を示してほしい。</p> <p>教育協議会</p> <p>【立腰教育について】 ・立腰教育は必要だと思うので、今からでもぜひ取り入れて進めてください。 ・ICT利用について同時に児童の健康面への配慮（視力・姿勢等）をお願いしたい。 ・立腰教育は宗教色が強いように思われます。そのため、公教育にふさわしくないと。 ・指導する時に児童生徒の体に触れるようなことはよくないのではないかと。</p> <p>【特別支援教育】【道徳教育について】 ・学校行事を通して良い人間関係をつくるのが大事になると思う。道徳教育を大切にしてください。 ・特別支援教育に必要な教員、専門性が必要である。 ・特別支援教育、道徳教育は学習の基盤となるものとする。時間を確保し、内容を充実させて取り組んでいただきたい。</p> <p>【SCの配置について】 ・小学校にもSCの常時配置と充実を図ってほしい。</p>
<p>その他</p>	<p>教職員</p> <p>【2つの関係について】 ・北小と中央小のコンセプトは特に差（違い）を出すことはなくてよいと思う。ある意味、校区制が残ると思う。2つの学校が切磋琢磨していけば良いと思う。居住区でどちらでも行ける学校であれば、ポイント2を多少強調して判断基準としてもらえれば良い。文言については特になし。 ・豊前市の発展に「切り込んでいく人材（背骨）を注入できる小学校」としてありたい。そのまま中央中でアクティブ層を形成して欲しい。</p> <p>【小中連携について】 ・小中連携の視点をいれてもよいと思います。「専科教員を通じた9年間のプログラム」「部活動につながるクラブ活動方針」等</p> <p>【週時程について】 ・時程は市内統一となるのか。子どもが早く下校する宇島小学校の時程が市内に広まって欲しい。子どもの夕方の時間の確保と教職員の働く時間の確保ができるから。</p> <p>教育協議会</p> <p>【進学先について】 ・三毛門小学校の取扱はどうなるのか。三毛門小の児童は、吉富中と新設中のどちらかを選ぶということか。 ・吉中は選択？毎年、入学生がまちまちでは、教員数がどうなるのか心配。可能なら、吉富小と三毛門小は、給食費当の徴収方法などをそろえていただきたい。</p> <p>【校訓について】 ・もともとあった校訓との整合性はどうか。</p> <p>【その他】 ・残った学校施設の活用はどうなるのか。 ・協議会の委員に教職員組合の代表者も入れるべきだと思います。</p>

中央小学校 基本コンセプト（案）に対する意見一覧

キャッチコピー	教職員	<p>【2校の違いについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北小と共通でよいと思う。 ・中央小と北小のキャッチコピーを変えてもよいのではないかと思います。 ・地域との関係を大切にすることが分かる。 ・北小と比較して、公民館活動や見守り隊など、地域の温かさや囲い込みの安心感を後ろ盾に育てるので、いい市民に育てたい。（同意です。意見ありません。） ・既存の学校から児童が多数集まる新しい学校として、広範囲の地域の支援の中、個性豊かな子ども達が切磋琢磨しながら力を伸ばしていこうとするビジョンが設定されていると思います。
	教育協議会	<p>【2校の違いについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・無理にキャッチコピーをつけて、各学校のちがいを出そうとするとかえって無理が生じるような気がする。 <p>・豊前っ子の基礎づくり、友達を大切に、元気よく明るく将来をにやうことを願う。</p>
ポイント1	教職員	<p>【専科指導について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専科性を導入することで、働き方改革と教員の専門性の活用及び人材育成の推進につながると思います。 ・専科制導入について、体育科、図工科なども取り入れてへどうか。 ・専科だけでなく、高学年の教科担任制を視野に入れていただけるとよいと思う。 <p>【ICT教育について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT機器を効果的・積極的に活用することで、個別最適な学びを充実させ、児童の学習意欲を高めることが考えられます。 ・ICT推進教員を導入してはどうか。 ・しっかりと落ち着いた学習規律を作っているの、大人たちが高度情報通信設備をどしどし使って多くの勉強好き・学校好きの児童達を育てて欲しい。（同意です。意見ありません。） ・統合する小学校のカリキュラムについて、来年度から共通化が進められるようになっていますが、「ICT機器を活用した個別最適な学び」のためにも、各学年によるICTスキルの共通化も早急に取り組んでいく必要があると思います。中学校が統合した際に、卒業した小学校によってスキルの差が大きくなると子ども達がかわいそうですし、すぐに身につけさせることも難しいと思います。せめてタイピング能力の学年目安だけでも、共通化して行く必要があると思います。このことについては、市ICT教育推進協議会でも伝えたいと思います。 <p>【学力向上について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基礎学力を高めるための主な手立てがまとめられていてよいと思う。 <p>【英語教育について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・北小のように、上級学校の生徒達を身近に感じるができない分、バーチャルのにでもICTに強い人材、英検ライセンス取得者やTOEFL・TOEICのスコア保持者を身近に起きたい。あとは北小と同様に教員や教職員が英語好き・外国好きが多いと立地の弱みも解消するかも。
	教育協議会	<p>【ICT教育について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ICT機器が利用できる環境整備が大切。タブレット等同じ物を教師と児童に1台ずつほしい。黒板の前面には、移動ができる電子黒板又はプロジェクター等。 ・黒板をホワイトボードにしてほしい。ICT機器を活用していく上で、チョークの粉は、とても障害になるし健康上も良くはないと思う。 ・ICT支援員を常時配置にしてほしい。 ・ICT機器を使えるようになるまで、ICT支援員にやり方を教えてもらいながら一緒にやりたい。 ・ChromeBookがiPadに代わる可能性があるか。使い勝手のよさからもiPadが担任に一つずつあるとよい。 <p>【専科指導について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・5・6年に専科教員をぜひ(子どもにより深く学ぶ楽しさを、働き方改革は人から)
		<p>【地域学習について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「豊前学」を設定し、地域の方から学び地域と一体となった学習を進めることができると感じます。 ・地域の歴史、文化を学ぶという特色が表れている。 ・旧校区の歴史・文化を学ぶことで、市内全体をより深く知ることができると思います。それぞれの校区を紹介し合うような学習の設定により、地域を大切にしようという心が育まれると思います。 ・中学年の地域紹介と高学年の校区紹介の違いが分かりにくい。高学年は、校区紹介を含めた学校紹介を行うようにしたらよいと思う。 <p>【他校との交流について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・他校との交流は目的意識がとてもよいと思う。

ポイント2	教職員	<p>【カリキュラム編成について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和9年度までにカリキュラム作成するというが、校区学習に限ってのカリキュラム作成なのか？カリキュラム作成となると、令和9年度までは遅いと思うので、令和8年度までに作成し、令和9年度に各校で実施した方がいいのではないかと？・各校の特色を生かした学習は、その地域でなければ難しいと思う。 <p>【なわとびについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・縄跳び等、ぜひよいものを市に広げる。○豊前中央小学校のなわとび運動や相撲など、代々受け継がれた行事を新しい学校にも取り入れていくのは、大変よい取組だと思った。しかし、相撲などについては配慮が必要なので、どの程度指導するのか、体系化が必要だと思う。・なわとび運動は、合併するすべての学校で行っているものではないかと思えます。あえて書く必要があるのか。・地域と一体となった学習になわとび運動があるが、どのように地域と関わっていくのか。・大村小のなわとびは毎日やっているからあれだけ跳べるのに、何回か見本を見せたところで跳べるようにならないのでは？この取組で学級経営が大丈夫なのか？ <p>【松江海岸清掃について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・角田小校区の松江海岸清掃へは角田校区の子どもたちだけが参加し発表することになると思うが、その他の子どもたちはその時間何を学習するのだろうか？（他の校区の子どもたちの地域学習の時も同様。）
	教育協議会	<ul style="list-style-type: none"> ・地域を愛する心は大事だ。しかし、豊前市や各地域が児童生徒の誇りとなるような場所がなければ、いくら学んでも本物にはならないだろう。豊前市といえばこれだ！というようなものがいい。
ポイント3	教職員	<p>【立腰教育について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「立腰教育」に取り組むのは大変よいと思えます。心と体を鍛えるために「鍛ほめ」を取り入れた「中央小」の全員で取り組める独自のチャレンジを設定するのもよいのではないのでしょうか。 <p>【友達との関係作りについて】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童数が増えることによって、多様な性格や能力を持った友達とふれ合い、自他を認め合ったり、助け合ったりする環境が整うと思えます。人間関係づくりやコミュニケーション能力を高めることができる学校の特色を活かした教育活動が実現できると思えます。・クラス数が増えることで、いじめ・不登校などの問題に適切に対応できるとは、どのように対応できるということか。クラス数が増えることで、多様な友達とよりよい人間関係をつくる力を育み、いじめ・不登校のない学校にするとしたらよいのではないかと思う。 <p>【特別支援教育について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援教育の視点で学校づくりを行うことが分かり、よいと思う。
	教育協議会	<p>【SCの配置等について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・複数校集まればトラブルは生じるので、SCは、1校1人配置をお願いします。 <p>【立腰教育について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立腰教育については、取り組むのであればしっかりとそのやり方や大切にしなければならぬ考え方など、理解したうえで取り組まなければ、形骸化し形だけのものになってしまうような気がする。なぜ、今、立腰教育なのか、今行っている指導と何が違うのか、一部健康被害について述べているサイトもあるので、その必要性の説明があるように思える。 ・「立腰教育」は、少し宗教っぽく感じる。・学びの姿勢を作る方法として「立腰教育」だけを取り上げているのが疑問である。・姿勢を正すということは大切だと思うが、立腰教育という言葉は前面に出す必要があるのか。 ・教育のやり方にはたくさんやり方があるのに、なぜ「立腰教育」なのか疑問があるし、すごく気持ち悪い感じがする。何か戦前の教育にもどっている感じがする。
その他	教職員	<p>【命・人権教育について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内6校が統合するので友達も増えて良い環境になろうかと思うが差別偏見等がないことを願う。・4.16の取組は絶対風化しないように継続した方がよいと思う。・命や人権を大切にしたい取組については、児童生徒一人一人が命の大切さ考えて実行できるような指導がとても重要だと思うので、強く願います。 <p>【地域学習について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・郷土歴史文化を勉強習得することは良いことと思う。 <p>【立腰教育について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提唱者である森信三という人物についてネットで検索すると、戦前の発言からかなり偏った思想の持ち主であることがうかがえます。全一学と称する彼の提唱した学問は宗教の様を呈しています。「立腰教育」に取り組むことに反対します。（要旨）立腰教育は修身教育を連想する。姿勢を正すのはよいことだと思うが、「立腰教育」は問題点が多い感じられる。
	教育協議会	<p>【2小の関係について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊前市の発展に「多様な魅力を練り込む・擦り込むアイデアと人脈を発揮できる小学校」としてありたい。そのまま中央中でアイデア熟成と指示指令層を形成して欲しい。 <p>【小中連携について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中連携の視点を入れてもよいと思えます。「専科教員を通じた9年間のプログラム」「部活動につながるクラブ活動方針」等 <p>無し</p>
	教育協議会	<p>【通学方法について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通学方法について、大村地区もバス通学にしてほしい。児童数が少なく、登下校が心配（不審者対応の見守りが付けない）。共働き家庭がほとんどで、天候不良時の送迎も難しい。近隣小学校がバスを使って通学をする際に、同乗させてほしい。

教育内容以外のことについて

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">教職員</p>	<p>【PTA活動について】 ・豊前市は早くからCSに取り組み、公民館活動も活発なので、地域と学校、家庭が協働で子育てしていくという観点から、PTA活動をCSや公民館活動を充実させる形で発展的に移行していてもよいのではないかと思います。再編を機会に、検討するチャンスだと考える。</p> <p>【異動・人的配置について】 ・学校再編で60人程度の教員が余るだろうと聞いているが、余った教員の異動はどうなるのだろうか。ひょっとしたら、田川等(筑豊教育事務所方面)へ異動というのかもしれないと思うと不安である。再編成により市の教職員が余ると噂になっており、不安である。勤務地に関する説明が欲しい。・教育の内容が充実しているが、教職員の配置数はどの程度になるのか。余裕のある人員配置の実現を。副担任の配置を。・1校に1人以上、用務員の配置をしてください。草刈りなど教員がする必要のない仕事内容を移行してほしい。・専科教員はどのように決めているのか。低学年から専科指導を入れてほしい。専科指導教員には、経験がある人がいい。・専科教員等も必要だと思うが、複数担任制などの方が広い視野で子どもたちを支援できるし、働き方改革にもつながると思う。この3つの小学校が一つになった学年や学級を担任一人に任せることの不安もあるし、教員配置の工夫が必要だと思う。教務や担当学年で負担感に大きく差が出るのではないかと危惧する。・教育の内容が充実しているが、教職員の配置数はどの程度になるのか。余裕のある人員配置の実現を。副担任の配置を増やしてほしい。・小学校に、2人担任制または、副担任制を設定してほしい。・中央小学校も1学年3クラスだと考えられるが、その規模で専科教員の配置はないのではないか?・どの程度の専科教員の配置があるのか知りたい。定数以上の専科教員の配置があるのか?・常勤の専科教員が配置されるのか疑問である</p> <p>【施設について】 ・義務教育学校が各クラス20名以上目指すのであれば、余裕のある教室の広さをお願いしたい。(個人的にはあまり人数を増やすと魅力が薄れると思っている。)・義務教育学校には美術室がなく、図工室で美術の授業をするのでしょうか。教室には10人以上が片付けができるような洗い場は教室にあるのでしょうか。また教材を置く準備室などはあるのでしょうか。・統合小学校では、校舎を中学校校舎のまま使うと、小学校1年生には、使い勝手が悪い(階段の段差、手洗い場の蛇口の高さ等)と思うので、体の小さな子が怖い思いをせず使いやすく、リフォームしてほしい。</p> <p>【特認校制度について】 ・豊前市のHPに小規模特認校設置要綱に「各学年に在籍することとなる児童の数は10名を超えないものとする」とあるが、この内容は生きているのか?・人数のある程度上限は決めて欲しい。(地元の生徒はやむおえないとしても)合岩中の教室は20名を超えると窮屈である。・義務教育学校に行く予定の合岩校区の子どもは、他校を選択できるのかどうか。</p> <p>【進学先について】【通学区域について】 ・合岩校区の子どもたちを含めて市内全ての校区から中央中学校に登校できるのか。・学校によりコンセプトが異なるのであれば、進学先の選択は可能か。義務教育学校7年生への転学等も可能か。・せっかく3小学校が集まっても中学の進学で三毛門小の児童は吉富中へ行くこととなりモチベーションの持たせ方が難しいと感じます。同じ中学校へ行ければと思います。・三毛門小学校は必ず吉富中へ進学するのか。中央中に進学しないと北小学校での学びが生かせずもったいない気がする。</p> <p>【先行きへの不安】 ・複式スタートになると、教師の負担も増える。・子どもが安心して、学ぶことができる環境ができてからの開校にした方がよいと考える。・学校再編について、意気込み、熱意を感じている。しかしあまり多くのことを取り入れようとするとどこかで何らかのひずみが生じないか危惧している。現場の意見をしっかり聞いてくみ取っていただきたい。</p> <p>【その他】 ・子どもと向き合う時間を確保するために、体育館の貸し出しは、生涯学習課等が行うなど、学校再編に向け学校が行うべき業務の見直しを行っていく必要がある。・私たち教職員も、学校再編に関して各地域からどのような意見が出て、市がどのように答えたのかを知った上で学校再編に臨みたい。・働き方改革の観点から2学期制にしてほしい。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">教育・学校運営協議会</p>	<p>・ここまでこれたらどうあがいても大変だと思う。教職員の皆様、お身体には注意して元気で健康で精進していただきたい。</p> <p>・将来ある子どもたちに接していくのは容易ではないと存じているが、我慢強くまた辛抱で長い目で子どもたちと成長していくことを願います。</p> <p>・各学校の跡地活用と利用法</p> <p>・民生委員との関係や使命について</p> <p>・学校再編に伴う通学路や通学方法に対する安全管理は大丈夫か、特に小学生のご父兄に負担がかからないか、通学にスクールバスを運行するのであれば綿密な運行計画が重要だと思う。(事故が発生する重要な要因箇所を感じる。)</p> <p>・角田地区は新設の小中学校への公共交通の便が悪く、児童生徒の通学が一番の心配事だ。スクールバスだけでなく、市バスとの連携で安全安心便利にしていきたい。</p> <p>・啓発(説明)をしっかりしてほしい。小学校単位で保護者や地域に市役所の担当者が直接会って説明する機会があるのではないかと。</p> <p>・台湾やフィリピンのことを挙げているが、持続的にできるのか。市長が替わったらなくなるのではないかと。(過去のハワイとの交流を例に挙げながら)</p> <p>・(再編成部会に所属している方から)その場で資料を渡され、どんどん話が進み、理解できる前に承認となっているから困るという意見が合った。</p> <p>・試行期間はないのか。</p> <p>・豊前南義務教育学校は必要ないと思う。</p> <p>・下の子どもたちは、学校を選べるが、合岩地区の子どもは学校を選べるのか。義務教育学校以外に行けるのかどうか。</p>